

へへ…
B級ヒロローの分際で
結構粘ってくれた
じゃねえか…。

くっ、離さないよ…。
私はお姉ちゃんを
助けに行かないと
いけないから…！

おーおー
麗しい姉妹愛じゃねえか。

アッ...

なっ!!
何を出してるのよっ!
えっ、ま、まさか...
生殖器...!!

いいぜ、オレ「達」の輪姦を
耐えきったら、姉貴の所に
行かせてやるよ。

オラアツ！
一番乗り頂きいっ！

あっ…ぎいっ！！

うぐうっ…
こんな奴に…私の
初めてが…っ！

グググッ！！

オラオラッ
口でも奉仕しろや。
オレ「達」の相手
するにや穴一つじゃ
足りねえぞ!!

グググ...

グッ

ズッ

ズッ

くっ...処女は
奪われても...
これ以上こいつらの
好きにさせないわ...!

...っ!

へっ、股に比べて
口はだいぶ固い
みたいたいなあ。

別にいいぜえ、
だったら鼻から
流し込んでやれ！

ぐゅぐゅ

ぶぎゅいっ!!

ぐゅぐゅぐゅ

いいやあっ!!
精液が……私の
ナカにも……

こっちも
イクぞお！

精液…鼻に詰まって…
息が…苦しい…!!

…つぶあ!

トロオ...

は…あっ!

おいおい、鼻から
精液垂れ流しとか
女のする顔じゃねーぞ。

グパ…♡

ヒヤハハツ!!

オラ、呆けてんじや
ねーぞ!!

むじおっ!?

グッ! オッ!

姉の方はブサイク野郎に
取られちゃったから、
てめえが責任持つて俺ら
を満足させんだよ!

イェー!

じゃ、オレはこっちの
穴使わせてもらうぜえ！

うーお!?

んーっ!!

お、お尻まで...!?
私...穴という穴を
使われ...て...っ！

グググ

ドキ

グググ!!!

オ
ラ
ア
ツ
!!!

出
す
ぞ
っ
!!!

ん
ご
え
つ
、
ん
も
お
お
お
っ
!!

イ
ビ
ッ
♡

イ
ビ
ッ
♡
ル
ル
♡



へへ、美人が
台無しだな。

雑魚の癖にこんな戦場に
しやしやり出てくるから
こんな目に遭うんだぜ？

「弱
い癖
にヒ
ーロ
ー」
名乗
っつ
て謝
って
すい
ませ
ん」
やっ
つて
もい
らい
げし
て？

：フブキ組のリーダーを
舐めるんじゃないわよ。

アンタみたいな増えて
群れるしか能のない雑魚
に私が屈する訳ないでしょ。



舐めてるのは
お前だろ。





あっ...ぐっ...

てめーコラ、
雑魚の分際で
いきがりやが
後悔するぜ。

グッ グッ

これでいいわ...、ここで
こいつらを引き付けておけば
他のヒーローが動きやすくなる
はず...。そうすれば...！

あんだだけ大口叩いたんだ
ペースをどんどん
上げてくぜ？

言つとくが、オレは無限に
分裂できる。多少てめえが
引き付けても無駄骨だぜ。

んぶうおおっ!!

増えろっ！

一人二分で射精しろ！
どんどん輪姦せっ！

[illegible]

井
め
つ
！

ボコボコに犯せつ！

一週間後：

そろそろヒーロー
になったこと後悔
してんじゃねえか？

ついに二万人達成か。
まあまだオレ達の数は
いくらでも増やせるけどよ。

…負…けな…い…私も
ヒーロー…に…
姉さんや…あいつ…
みたい…な…

トロキ...

グッーオオ

ほお：根性見せるじゃねえか。
じゃあこっちも敬意をもつて
本気で犯してやるぜ。

う…あ…？
な…にを…？

オレ達の責めを
半端に耐えたこと、
後悔しな！

アアアアアア

なっ……？

フ……こうなつたからには
ただでは済みませんよ。
私の黄金の肉棒の前に
抵抗など無意味……

そ、そんなの
入る訳が……っ！

いひんっ...ぎいっ!!

フンッ!!

グッ!!

いひんっ...ぎいっ!!

フンッ!!

グッ!!

いひんっ...ぎいっ!!

フンッ!!

グッ!!

いひんっ...ぎいっ!!

フンッ!!

グッ!!

あっ……があああああっ!!

膣では私の精液を受け止め
きれないでしょうからね。
お尻を使わせてもらいますよ。

死……っ、死ぬっ！
お腹……潰れてえっ……!!
うえええっ！



さて：取り敢えず一発目
といきますか。多少量が
多いかもしれません。

あっさり死んで興ざめ
させないで下さいよ。

えっ……うぐえええっ!?



うぶっ...!?

せ、精液どん
注ぎ込まれてっ！
イヤ：これ以上
出されたら：っ！

ビュッ...
ビュッ...

グッ...

ドッ...
グッ...
ビュッ...

おやおや、どうしました？
淑女がそんなにはしたなく
頬を膨らませて...

うぶげおおおおおつ!!

ガッパッ
ガッパッ

おつ、おぼるうおおおつ!!

フフフツ、これは何ともの
無様ですね。フブキ組の
リーダーだか何だか
知りませんが、これでは
部下もきつと失望する
でしょう。

うぶ……お……

えあ……

ゴッポッ

プルッ

ワッ

さて、勿論これで
終わりではないですよ？
取り敢えず百発は射精
させてもらいましょるか

サイ……タマ……何してるのよ……
リーダーがピンチ……なのよ……
助けに……来なさい……よ……
もう……私……限界……

二十四時間後...

「んんん」

トプン...

フ：思ったより楽しめ
ましたね。B級ヒーロー如き
が私をここまで満足させてくれ
るとは。称賛に値しますよ。
性処理ペットとしてこのまま
飼ってやってもいいですね。

おや、なんですか。
この貧相なハゲは…？
フ、全くヒールというの
次から次へとゴキブリの
湧いてきますね。
いいでしょう、刃向かう
叩き潰すまでです。

「おばあああああっ!!」